

平成30年度 第1回 北杜市学校給食物資選定委員会・  
平成30年度 第1回 北杜市学校給食献立作成委員会 議事録

開催日時 平成30年7月5日(木) 午後3時30分～

開催場所 北杜市立北杜南学校給食センター2階 研修室

出席者 清水 英治 委員 中山 久美 委員 清水 竜司 委員  
(構成員) 堀内 真美 委員 島村 美紀 委員  
平井 ひろ江 委員 (学校給食物資選定委員会)  
三井 ひろみ 委員 (学校給食献立作成委員会)

(事務局) 北杜市教育委員会教育長 堀内 正基  
北杜市教育委員会学校給食課長 河手 貴  
北杜市教育委員会学校給食課給食担当リーダー 鈴木 彰  
北杜市教育委員会学校給食課収納担当リーダー 小尾 泰士

欠席者 加藤 桃子 委員

1 開会

2 委嘱状交付

3 教育長あいさつ

4 学校給食物資選定委員会委員、学校給食献立作成委員会委員及び事務局員の自己紹介  
(教育長は公務のため退席)

5 役員選出

北杜市学校給食物資選定委員会要綱第5条第1項・北杜市学校給食献立作成委員会  
設置要綱第5条第1項により

委員長 清水英治 委員、副委員長 清水竜司 委員を選出

北杜市学校給食物資選定委員会要綱第6条第1項・北杜市学校給食献立作成委員会  
設置要綱第6条第1項により委員長が議長となり議事進行を進める。

公開・非公開の別 公開

傍聴人 定員 5名 傍聴人員 1名

議録署名委員は、中山 久美 委員、島村 美紀 委員

6 議事

北杜市学校給食物資選定委員会要綱第6条第1項・北杜市学校給食献立作成委員会  
設置要綱第6条第1項により委員長 清水英治 氏が議長となり議事進行を行う。

## 議 題

### ○北杜市学校給食物資選定委員会

- (1) 学校給食用物資の供給契約について
- (2) 学校給食の放射性検査について
- (3) 北杜市の学校給食食材について
- (4) その他

(議事)

議 長  
事務局

北杜市学校給食物資選定委員会の概要について、事務局から説明をお願いします。  
北杜市学校給食物資選定委員会の設置目的と職務について説明します。(資料 21)  
学校給食法の第 9 条で規定されている「学校給食衛生管理基準におきまして学校給食用食品の購入に当たっては、食品選定のための委員会等を設ける等により栄養教諭等、保護者、その他の関係者の意見を尊重すること。」と定められているため、この委員会を設置しています。資料要綱の第一条に“北杜市学校給食において、安全で良質な給食物資を確保し、円滑な運営を図ることを目的とする”とあります。

第二条に委員会の職務は、“学校給食物資の選定及び購入に関し次の各号に掲げるものとする。”とあります。

- (1) 衛生管理に関すること。
- (2) 品質・産地及び価格に関すること。
- (3) 物質選定上の諸問題に関すること。
- (4) 地産地消に関すること。

となっておりますので、よろしくをお願いします。

議 長  
議 長  
議 長  
事務局

ただ今の事務局の説明について、ご質問・意見等ありますか。

ご意見等ないようですので次に進みます。

(1) 学校給食用物資の供給について、事務局から説明をお願いします。

平成 30 年度の学校給食用物資の供給について説明する。(資料 2～6)

北杜市では、地産地消として物資供給について希望の農家等と契約を結んで地産地消率を上げています。北杜市は地産地消率 45%を目標としていますが、平成 28 年度は天候不順の影響により 36.4%、平成 29 年度は天候が安定し 40.5%の実績となりました。ちなみに平成 27 年度も天候は安定しており 39.2%でした。比較的安定していた平成 27 年度と比較して、地産地消率は 1.3%の増となりました。

今後の取り組みとして、地元生産者等との打合せを通じて、ある程度一定した食材確保や食材のマッチングが出来るように毎年、協議をしておりますが、少しでも多く北杜市の食材を納入していけるよう現在取り組んでおります。物資の供給の概要については以上です。資料については、担当から説明いたします。

資料 4 ページ、納入価格について 30 品目を上げております。一般と有機野菜では単価が違います。市場価格と比較しながら単価設定をしております。資料 5 ページは、取扱契約者の一覧になります。左の○印は地元産の野菜や乾物を納入していただいている業者になります。資料 6 ページは実際に各給食センターから発注を受けている業者の一覧になります。

議 長 事務局より説明がありましたが、ご意見・ご提案がありましたらお願いします。

委 員 意見等なし。

議 長 なければ、議事を進めさせていただきます。(2) 学校給食の放射線検査について、事務局から説明をお願いします。

事務局 (2) 学校給食の放射線検査について説明する。(資料 7—10)

事業の概要は 7 ページにありますように、山梨県の検査事業の中で実施しているものです。こちらは平成 23 年の東日本大震災の時から放射能等の部分への関心が高くなったことから、平成 24 年 7 月 13 日に県の検査事業の要綱が定められ、市町村が独自で放射能検査をすることで、県が設備を整えて各教育委員会や学校で検査を実施するものです。詳細は担当が説明いたします。

検査の事業内容は資料 7 ページのとおりで、資料の 9・10 ページに今年 5 月・6 月の結果一覧になります。各センターより給食の献立で使用する食材を検体として持ち込み、セシウム等の測定を実施します。5 月・6 月とも不検出で、異常なしとして給食食材に使用しました。

議 長 (2) について何かご意見・質問等ございますか。

事務局 事務局より提案の部分ですが、現在年 10 回の放射線検査を実施しております。検査を始めてから全て不検出であることから、今後この回数について減らしてはどうかと検討している。現在この検査を実施しているのは、山梨県内で 13 市 2 町 1 村、全体の約半分。その中で 10 回検査をしているのは甲府市・甲斐市・笛吹市・中央市・都留市・北杜市で、そのほかの市町村は数回の検査になります。

北杜市については、保育所は平成 30 年度から実施しておりません。これは検査開始から全て不検出だったことから中止したとのこと。学校給食についても、現在の半分の 5 回、2 ヶ月に 1 回程度にしてはどうかと提案し、ご意見も伺いたい。

検査は各給食センターから検査にかける食材をペースト状にして用意してもらい、学校給食課の職員が甲府に出向いて検査を実施しています。検査結果については、簡易検査の結果が不検出、10 以下・20 以下ということで、全く検出されなかった、「0」ということではないことを補足説明させていただきました。

議 長 東日本大震災から放射線検査を年間 10 回実施してきて、今まで不検出の結果である。近隣の実態も踏まえた中から、現在の年間 10 回を 5 回にしてはどうかとの提案がありましたが、皆さんのご意見等を伺いたいと思います。

委 員 検査結果の数値というのは、安定しているのか。波があるのか。

事務局 この検査は簡易検査であり、10 以上であった場合には、さらに別の機械で検査をすることになっています。10 以下の場合には数値として出てこないのが不検出になります。市としては、基準の数値以上の疑わしいものは給食には使用できないと考えています。また、不検出の場合は給食に使用する考えです。

委 員 各給食センターで検査しているということですね。

事務局 検査に使用する食材を、各センターが前日までに用意し、学校給食課職員が甲府の県の施設で検査を実施する。検査機械が 3 台あり、検査するとグラフ表示される。

委 員 給食の食材が生産されている場所で、北杜市内で、給食にかかわらず、北杜市として放射線等の検査をされていることはありますか。

事務局 8 ページの検査の対象の産地 17 都県が示してあります。山梨県も含まれているので、北杜市産も検査の対象です。

委員 地域的にその検査ができていいるなら、回数は減らしても良いと思う。

事務局 検体の選出は各センターの栄養士に任せている。どのように選出しているか。

委員(栄養士) 月によって産地は変わる。平均的にいろいろな産地を選ぶのは難しく、偏った産地の選出になってしまっている。できるだけ満遍なく選出したいと思っている。

議長 多少偏りはあるが、できるだけいろいろな産地の検体を選出し、不検出の測定を得ているとの状況です。安定した結果なら、回数を減らしても良いのではという意見もありましたが、いかがでしょうか。

委員 きのこから放射能等が検出されることが多いと聞くが、この5月と6月にはきのこの検査はない。きのこの検査については。

事務局 きのこも検査することはあります。この5月・6月には選出がありませんが、以前に検査したことがあり、いずれも不検出でした。

議長 きのこを使用することは多いのか。

委員(栄養士) 乾燥しいたけを使うことは多いと思います。

委員 10回実施すれば安全と思うが、減らす判断は難しい。

委員 なぜ減らしたいのか。

事務局 検査を実施して以来、1度も検出がないこと、また近隣の市町村が検査の回数を減らしてきているという状況から提案した。

議長 ここで決めるのか。10回を5回にするとか、逆に検出があったときは20回に増やしたいとか。

事務局 この委員会の意見として参考とする。また検討していく。

議長 もしもの際に、減らしたところに検出があり、増やしたいとか対応できるのか。

事務局 山梨県から検査計画として年間予定が示されています。すぐに増やせるか回答はできないので、また県に確認してみます。

議長 10回の検査には安心感がある。ずっと不検出なら減らしても良いと思うが、急にまた増やしたいということに、すぐに対応ができないのであれば、10回のみが良いのではないか。

事務局 県に確認し、減らした場合に急に増やすという対応が可能という回答がもらえた場合は、5回に減らすということでもよろしいでしょうか。

委員 今年度は10回の予定なので、そのままで良いのではないかと。

委員 他の市町村の検査で、検出はあったのか。

事務局 直近の山梨県のホームページで公表している平成30年5月31日分については、全て不検出である。

議長 学校給食は安全が第一。10回のみまでの方向でお願いしたい。

事務局 (3) 学校給食の食材について、事務局からお願いします。  
(3) 北杜市の学校給食食材について説明する。(資料11-20)  
学校給食に使用する、野菜・果物・肉等の産地について、昨年の6月と10月を表示しました。6月は地産野菜が少ないが、10月には地元産も出はじめることが比較できます。

議 長 何かご意見や質問等はありませんか。  
委 員 感想ですが、ごぼうは中国産とかお安いのに、国産を使っていたら嬉しく  
思います。  
議 長 ほかにありませんか。なければ、(4)その他に移らせていただきます。今までの中  
で何かご意見や質問等などありましたらお願いいたします。  
委 員 意見等なし。  
議 長 事務局からはありませんか。  
事務局 特にありません。  
議 長 それでは、これで北杜市学校給食物資選定委員会を閉じさせていただきます。

議 長 それでは、ここから物資選定委員会から献立作成委員会に移ります。

#### 議 題

##### ○北杜市学校給食献立作成委員会

- (1) 食物アレルギー疾患に対する取り組みについて
- (2) 学校給食献立予定表・おたよりについて
- (3) 学校給食に郷土食・行事食・地産品を利用した献立について
- (4) その他

#### (議事)

議 長 それでは、学校給食献立作成委員会の概要について事務局の説明をお願いします。  
事務局 北杜市学校給食献立作成委員会の設置目的と職務について説明します。(資料 25 ページ)  
先程の物資選定委員会と同じですが、学校給食衛生管理基準におきまして、「献立作成委員会を設ける等により、栄養教諭等、その他関係者の意見を尊重すること」と定められているため、北杜市では平成 2 2 年度からこの委員会を設置しています。  
要綱の第一条では、“北杜市学校給食における食事内容の充実と向上を図るため、北杜市学校給食献立作成委員会を設置し、この委員会に関する必要な事項を定める”ことを目的としています。  
第 2 条に委員会の職務は  
(1) 郷土食、行事食、地産品を利用した献立等を協議すること。  
(2) その他委員長が必要と認める事項。  
となっています。  
以上のような事柄に関して、委員の皆さんからご意見を伺いたいと思います。  
議 長 ただ今の事務局の説明について、何か質問ご意見等ありますか。無いようですので、

- 協議事項に入ってまいります。(1) 食物アレルギー疾患に対する取り組みについて、事務局の説明をお願いします。
- 事務局 (1) 食物アレルギー疾患に対する取り組みについて事務局から説明します。(資料2-4) 北杜市の食物アレルギーの対応の状況です。昨年12月の調査では、食物アレルギーのある児童・生徒数は自己申告・診断書のあるものも合わせて249名、学校給食の管理指導表は102名が申請、6品目の除去食の対応は32名、牛乳停止は64名。他のアレルギーや他の理由等による弁当の持参は62名である。現在、6品目(乳・卵・落花生(ピーナッツ)・えび・いか・そば)のアレルギーの除去食対応は、対応できる施設の関係で南と北の給食センターでのみ行っている。ほかの施設では牛乳停止のみ対応している。詳細は北杜市学校給食 食物アレルギー対応マニュアルの基本的な考えを担当から説明。
- 議長 何かご意見等はありませんか。なければ、(2) 学校給食献立予定表・おたよりについて事務局より説明をお願いします。
- 事務局 (2) 学校給食献立予定表・おたよりについて説明します。(資料5-15) 各5つの給食センターの6月の献立表と給食だよりになります。それぞれの栄養士が工夫し作成している。献立表は、献立名、栄養分類、行事食、材料について記載。材料は県産や市産も表示しています。給食だよりも、食育の大切なことや季節の話題を取り入れ作成している。献立表と給食だよりは、学校給食が保護者と学校がつながる重要な情報ツールであると考えている。何かお気づきの点・ご意見があれば伺いたい。
- 委員 特になし。
- 議長 実際にはカラーで配布されていると思います。今後もよろしくお願いします。
- 事務局 (3) 学校給食に郷土食・行事食・地産品を利用した献立について説明をお願いします。
- 事務局 (3) 学校給食に郷土食・行事食・地産品を利用した献立について説明します。(資料16-24) 各給食センターで提供される、郷土食や行事食、地産品を生かした献立による食育の推進などに取り組んでいる。何かお気づきの点や提案等ありましたらお願いします。
- 議長 普段給食を共に食べている側の意見ですが、栄養バランスが良く、味も濃くなくて食材の味も感じられるよう工夫されている。異動もありますが、センター方式の給食でも差も無く素晴らしいと感じている。
- 委員 6月27日の白州中の給食は子どもが滅多にそういうことは言わないが油っぽかったと言っていた。(塩ラーメンとナムル) 臭いもきつく、具合が悪くなったと話していた。また、白州中では嫌いな食べ物を交換することができることになっているが、給食の量は必要量が決まっているので交換になるのだが、必要量には個人差があるので、無理して食べさせるのはどうかと思う。
- 委員 市商工・食農課では朝ごはんコンテストを実施している。入選したメニューなどを献立に取り入れていただければと思う。食への関心が高まると思う。
- 委員(栄養士) 市内にはいろいろな施設の給食センターがあり、できる部分とできない部分が出てくると思うが、対応できるメニューであれば対応していきたい。また、仲間の入

議 長 選などはだよりなどで紹介するなどつとめている。

議 長 栄養バランスを考えたおいしい給食にこれからもつとめていただきたいです。

委 員 ほかにご意見等が無ければ、(4) その他に移ります。何かございますか。

委 員 給食費の未納について。未納が多く十分な提供ができないというような話を、ほかの

事務局 ところで聞いたことがあるが。

委 員 平成29年度の収納率は99.5%です。

委 員 未納者への対応は。

事務局 随時、督促状を発送したり、自宅を訪問し支払いをお願いしたりしています。

委 員 子どもが2人いて学校給食には大変お世話になった。夜の会話が給食の話で盛り上がることも多かった。食材選びや献立作成の苦労もあると思うが、楽しい給食もこれ

議 長 そのほかに、何かご意見等ございますか。事務局から何かありますか。

事務局 7月19日(木)午後3時30分より、北杜市立学校給食調理場運営委員会を開催の予定

議 長 以上です。

議 長 それではこれで、第一回北杜市学校給食物資選定委員会、献立作成委員会を閉じさせて

事務局 いただきます。

事務局 皆様ありがとうございました。

事務局 ありがとうございます。

事務局 以上をもちまして協議事項の全てが終了いたしました。皆様からいただきました貴重

事務局 本日は、ありがとうございました。

(閉会)

(17時10分終了)

署名委員

署名委員